

広報



No. 124

昭和58年10月15日

発行・編集 国見町企画課

※※※※※  
おもな内容  
※※※※※

昭和57年度 各会計決算……………	2～4
秋の交通安全運動……………	5
町政モニターサロン……………	6
あの人この人(阿部祥子さん) ……	7
おしらせ……………	8～9
公民館だより……………	10～11
わだいたい……………	12



'83

10月

“それ!!はやく”

—森江野小学校で—

# 一般会計決算の概要 家計簿

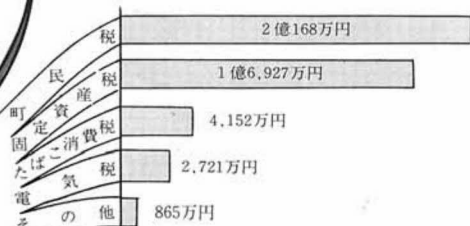
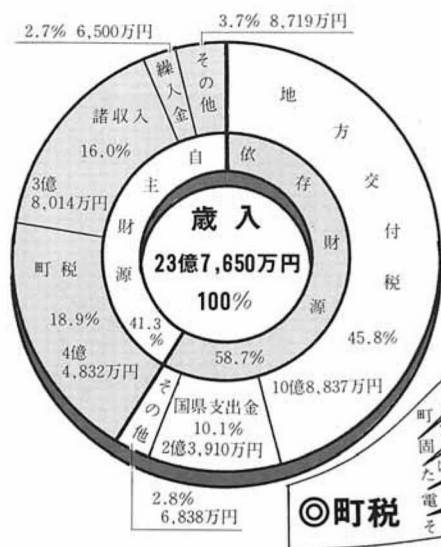
町の台所を知る財政決算が九月定例議会で承認されました。

これによると、一般会計の歳入総額が約二十三億八千万円、歳出総額は約二十三億二千万円となっています。

歳入歳出決算額の差引額は五千五百五十六万五千円で、翌年度へ繰越すべき財源が千五百二十五万二千元あり、

実質収支は四千三十一万三千元となっています。

一般会計を中心に町の決算の概要をお知らせします。



- 老人保健特別会計繰出
- 養護老人ホーム負担金
- 季節保育所開設事業
- 乳児医療費
- 乳児医療費国保会計繰出
- 児童手当交付金

5,000  
2,166  
9,962  
967  
2,105  
24,048

## 土木費

(道路維持関係)

- 町道整備工事 (町尻二線ほか)
- 側溝整備工事 (北大師線ほか2線)
- 法面保護工事滝川四、町田線(南滝山)ほか
- 町道整備補修材料
- ダンプ車輛代
- 三町土木機械運営協議会負担金
- 水道管布設替工事
- (道路、橋梁新設改良)
- 道路改良工事 (宮前上野台線ほか9線)
- 補梁改良工事 (弘前橋・中沢橋)

6,862  
5,763  
3,767  
5,500  
1,997  
3,168  
6,000  
69,751  
2,011

## 総務費

(単位 千円)

- 藤田駅前自転車駐車場造成工事
- 貝田駅前自転車駐車場設置工事
- 防犯街路灯、カーブミラー等他
- 太田沼、大師調整池外16件工事費
- 同 設計、登記等委託料
- 同 用地購入20,801㎡
- 同 補償費等
- 騒音調査用器機

5,097  
1,755  
1,421  
266,298  
11,920  
30,638  
8,287  
532

## 民生費

- 重度身心障害者医療費
- 敬老祝金
- 老人家庭奉仕事業
- 老人健康診査
- 老人医療費
- ねたきり老人見舞金
- 一人暮らし老人見舞金

7,245  
1,390  
1,531  
254  
70,074  
408  
230



▲完成した太田沼（新幹線かっ水対策事業）

## 町民1人当り使ったお金 188,848円

投資的経費	65,329円
人権費	43,808円
補助費等	37,944円
物件費	15,506円
公債費等	26,261円

# 昭和57年度

## 町の



・災害資金利子補給補助金	6,357
・種子センター	24,903
・落葉果樹高効率生産育成事業	3,520
・水田再編対策集団加算金補助金	4,668
・転作促進特別対策事業補助金	9,472
・農山魚村振興特別対策事業補助金	2,520
・農産物種子対策事業	53,605
・落葉果樹低位生産園再開発事業	4,399
・青果物価格補償協会出資金	3,098
・町営牧野分鏡小屋建設工事	1,981
・伊達西部土地改良区負担金	11,129
・広域営農団地農道整備促進協議会負担金	17,707
・土地改良事業長期償還金補助金	14,901
・県営圃場整備事業借入償還金負担金	8,464
・西根堰土地改良事業補助金	1,865
・緑の文化財保全対策事業委託料	717
・南半田、赤坂線林道丈量測量委託料	900
・林道改良修繕等工事代	4,685
・集団間伐促進事業補助金	794
・北山組合分担金	1,434

・舗装工事（堰下、宿ノ淀ほか7線）	45,584
・町道改良用地代 4,362㎡	5,298
・県営事業工事負担金（善蔵川橋梁5橋ほか）	20,099
・町道改良に伴う補償料（河川維持、改良）	19,450
・河川補修、堆砂除去等工事	1,220
・水路改修工事	17,480
・水路改修測量設計委託料	3,278
・水路用地代 1,757㎡（都市計画）	1,709
・都市計画図作成委託料	1,480
・町裏水路改修工事	7,987
・町裏水路測量設計委託料（住宅管理）	2,590
・維持補修費	1,466
・畳入れ替等	1,848

### 農林水産業費

・手づくりの村整備資材	1,676
・農業団体活動育成補助金	2,000

## 教育費

(教育総務費)	
・大枝小学校組合負担金	3,745
・育英特別会計繰出金	2,978
(小学校費)	
・藤田小学校外便所設置工事	800
・小坂小学校バックネット及び土溜工事	1,000
・大木戸小学校プール循環装置	2,975
・ 〃 〃 屋体床張替工事	2,661
・机、イス、放送機器等備品購入	2,876
・要保護、準要保護児童援助費	1,970
・教材用備品購入	3,923
(中学校費)	
・建具、床張替工事	2,900
・机、イス等備品購入	2,376
・教材用備品購入	1,826
・要保護、準要保護生徒援助費	2,295
(幼稚園費)	
・藤田幼稚園園舎増築工事ほか	3,048
・森江野幼稚園保健室増設、プール新設工事	1,740
・通園費補助金	1,163
(社会教育費)	
・各種学級講座等講師謝金等	1,329
・会議室等冷房設備工事ほか	1,376
・図書ほか備品購入	1,984
・阿津賀志山防塁跡土地購入	3,646
・ 〃 〃 物件移転補償	4,460
(保健体育費)	
・中学校屋外照明施設工事	12,120
・運動場便所設置工事ほか	1,121
・社会体育用備品卓球台、ビデオ一式ほか	2,613
・学校給食センター協議会負担金	39,017

## 基金

・財政調整基金積立金	5,941
・中学校改築基金積立金	100,000

## 特別会計決算額

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	5億4,013万円	5億1,606万円	2,407万円
貝田簡易水道	839万円	689万円	150万円
育英	512万円	485万円	27万円
入山財産区	812万円	768万円	44万円
大木戸財産区	60万円	10万円	50万円
藤田財産区	94万円	22万円	72万円
石母田財産区	176万円	88万円	88万円
北山組合	1,372万円	1,169万円	203万円
老人保健	3,621万円	3,005万円	616万円

## 衛生費

・諸検診委託料	7,867
・公立藤田総合病院負担金	112,196
・三町火葬場協議会負担金	1,002
・各種予防接種ワクチン代	1,375
・結核検診委託料	1,650
・風疹、麻疹予防接種委託料	441
・一般廃棄物収集委託料	6,675
・伊達地方衛生処理組合負担金	51,151

## 商工費

・商工振興事業補助金	4,000
・街路灯維持管理事業補助金	850
・店舗等近代化資金預託金	2,000
・中小企業振興預託金	2,000
・中小企業経営合理化資金融資貸付金	4,000

## 消防費

・伊達地方消防組合負担金	61,097
・消防補償等組合負担金	3,538
・防火貯水槽設置工事	3,990
・消防団員制服	3,256
・防火貯水槽設置費補助金	965

## 労働費

・労働者金融対策預託金	2,000
・未組織労働者融資預託金	990

## 水道事業決算額

収益的	収入	営業収益	1億3,638万円
		営業外収益	230万円
	計	1億3,868万円	
収支	支出	営業費用	8,562万円
		営業外費用	2,768万円
	計	1億1,330万円	
資本的	収入	負担金	1,380万円
		計	1,380万円
収支	支出	建設改良費	1,791万円
		企業債償還金	308万円
	計	2,099万円	

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額 719万円は過年度分損益勘定留保金29万円及び当年度分損益勘定留保金 690万円 で補った。

# 秋の交通安全運動

## 体験記

### 一日交通巡視員

つい最近、イギリスでは、シートベルト着用を徹底したところ、交通事故による死者が従来の半に減少したというニュースを聞いたばかりだったために、今回の運動への参加は興味深きものでした。若いドライバーの方は、多分にして免許をにしたらたん、シートベルト着用をやめてしまつては

秋の交通安全運動期間中、秋晴れの日曜日は家族連れや若い人たちのマイカーでいっぱい、私たちはドライバーにチラシを渡しながらシートベルトの着用や安全運転を呼びかけました。実際のシートベルト着用率は低いもので、着用しているドライバーの方が稀であつたことは残念でした。交通事故というものは、ほんの些細な不注意や気のゆるみから起

かないでしょうか。今回、呼びかけた際にも若い方への定着率の低さを感じました。まだ少し抵抗があるのかもしれない、災害に備えなければ……の気持ちで着用を心がけたいですね。

佐久間喜美子



▲ドライバーに交通安全を呼びかける

こるもの。ドライバーや同乗者を保護するシートベルトによって、事故における重傷が軽傷に、「死が生」になるものならシートをする作業など、また、きゆうくつさなどなんでもないことのように思いました。

助手席に乗っている子供の笑顔を見ながら、ドライバーの方で稀なものだと思ひ、ドライバーの安全運転を心から祈りました。

鈴木 淳子

## 「園児の交通安全教室」

### 開催される

九月五日(月)藤田幼稚園で、第三回交通安全教室が開催されました。福島警察署から、二名の交通巡視員を招き藤田駐在所の高橋さんの応援を受け、百四十名の園児が、交通ルールの指導を受けました。

さわやかなブルーの制服姿の交通巡視員のおねえさんに、園児は目をパチクリ。絵ばなしもいっしょうけんめい聞いておりました。その後の宮町信号機での実際指導も、信号の色にとらめつて、真剣そのものの横断でした。最後に交通巡視員の方から「黄色の注意の時は、待っていてください」と、指導があり、園児たちのお礼のこぼれ、終了しました。

九月二十二日、曇り空のもと、交通安全を呼びかけるパレードが、役場から福祉センターまでの商店街で実施されました。参加団体は町交対策協議会、交通安全協会各部会など八団体で約二百名。



▲サアーみんな、手をあげて渡ろうネ

会場になった役場前では、佐藤町長らのあいさつのもと、県警音楽隊による見事なドリル演奏が披露され、このあと、音楽隊を先頭に福祉センターまで、目抜き通り約二キロをパレード。道行く人たちにチラシを配布しながら街頭啓発をしました。

## 交通安全

### パレードを実施



▲街頭をパレード

## 全国防犯運動

十月十一日～二十日

「カギかけは、家族みんなの命」

倉倉集

○ドロボウは、光、音、近所の目にも弱いのです。お出かけの際など、必ずもう一度、戸締りを点検し、隣にひと声をかけて出かけましょう。

「愛の手で、のばせ良い子と良い心」

- 子どもの持ち物に気をつけよう
- 善悪のけじめをつけさせよう
- 親子で何でも話し合おう
- 子どもの心をよく知ろう
- 思いやりの心を伸ばそう
- 少年の社会参加活動を進めよう
- 暴力団を「おそれない、利用しない、金を出さない」

○暴力行為を見た時、聞いたらした場合、は、二一〇番に通報してください。

○とばくや、のみ行為には手を出さないようにしましょう。

「覚せい剤」「持たない、持たせない、見逃さない」

○覚せい剤を使いはじめると、からだが衰弱して内臓を壊し、ヤセ衰えて死ぬ人も、精神分裂病様状態の精神障害が残ります。

○使用を止めても、精神分裂病様状態の精神障害が残ります。

※みんなで防犯運動を推進し、安全に住みよい町にしましょう。

菊薫る文化の秋が訪れ、今年もまた、各地の文化祭が賑やかに開かれるシーズンとなりました。

私は、間もなく開かれようとしている、我町の文化祭について、皆様とともに、一考してみたいと思います。

今年で、十三回を数える国見町文化祭は、伊達九町の中では、かなり古く回を重ねているのですが、その内容はいかがなものでしょう

# 文化祭に寄せて



奥山愛子



文化祭は、文連加盟団体が、一年間、それぞれの道を勉強し、研鑽を重ねてきたその成果を発表する、唯一の場です。文連としても、最大の行事であり、唯一の催し物です。各団体総力をあげて取組む展示であり、ステージであると思

います。確かに、内容は年々充実し、見応えのあるものも、数多くなつてお

ります。展示部門にしても、個々の作品は、表現も技術も、精進のあとがうかがわれ、胸を打たれます。

また、芸能発表にしても、年々、より高度な演し物と進んで、一年間の努力の成果が顕著に現れ、文連存在の意義ここに」と喜ばしい限りです。でも、これで満足して

いてよいものでしょうか。確かに、内容的には良くなつて

いるはずなのに、全体的に振り返ってみて、向上していると断言でき

いやくも、文化祭というのは、格調高くあるべきだと願っているのに反し、あの、演芸会的雰囲気はどうでしょうか。ステージの上では真剣にやっているのに、物を食べながら觀賞している態度、昼食の休憩を持つと

進めてほしいと望む、演じる方の姿勢、あるいは、その進行の仕方など、それぞれに考えてみるべき問題と思われませんか。

回を重ねることに、慣れあいというか、マンネリ化してくるのも事実です。

出演する人も、演じる人も、それを觀賞する人も限られてきて、おのずと新鮮さも薄れてきていま

このあたりで、皆様それぞれの立場で、原点に戻って文化祭を見直し、初心にかえって、新しい充実した国見町の文化祭を持つようではありませんか。

(藤田字観月台一)



紅葉は「もみじ」とも「コウヨウ」とも読めますが、木の葉の色が赤や黄色に変わることを指すときは「コウヨウ」と読むのが普通です。

日本は紅葉の美しい国です。紅葉が特に美しい木だけでも百種類はあるといわれます。また、日本は季節の変化がはっきりしているのが紅葉は鮮やかです。

日本人は昔から紅葉に親しんできました。伝説的にも春の花の神である佐保姫に対し、竜田姫(立

田姫)という神が紅葉の神とされています。紅葉は万葉集でも読まれていますし、源氏物語にも「紅葉賀(もみじのが)」という巻があります。

いまでも紅葉見物は盛んで、特に北海道などでは視観会と称して、長い冬を迎える前に紅葉を楽しむ習慣があります。

## 紅葉

紅葉した森は、今流行の森林浴にも適しています。森林浴に効果があるといわれるフイトンチッド(植物が発散する殺菌性を持つ芳香物質)は、葉の組織が破壊されるとき、つまり、落葉の前に多く発散されるからです。

しむにはやはり健康な目が大切。十月十日は「目の愛護デー」です。十は一〇、つまり十月十日の一〇一〇という文字が、まゆと目が二つ並んだ形に似ていることからきています。今年の標語は、「私がかまえる私の目。この日を機会に視力を調べるなど、目、健康診断。をしてみましょう。」



### 野田さんに

#### 福島県道路愛護会長賞

優良道路愛護団体等表彰式は、九月九日、福島市の全通会館で行われ、野田善實さん（塚野目字金屋二十一の一八十六歳）が、個人では、ただ一人、福島県道路愛護会長賞（会長・松平勇雄県知事）を受賞しました。

式には、建設大臣表彰（福島市立松陵中学校生徒会など二団体）福島県道路愛護会表彰（保原町若者によるふるさとづくり推進委員会など五団体と野田さん）福島県道路愛護会特別表彰（社団法人福島県建設業協会）の代表が出席し、知事代理の佐々木県土木部長から、



▲表彰状を受ける野田さん

それぞれに表彰状と盾、副賞が送られました。

野田さんは、長年にわたり、主要地方道浪江・国見線の側ご清掃や草刈り、空カン拾いなどを行い、この功績が認められ、今回の受賞となったものです。

「誠にありがたいことです。毎年、空カンなどの数は減ってきていますが、自分たちが使う道などだか、要は捨てないで、持ち帰ることがない、せつだと思えます。今後も、元気を限り続けていきたいと思いますが、みなさん一人ひとりが気をつけるようにしてもらいたいものです」と受賞の喜びを語ってくれました。

## あの人この人

66

＝鈴虫の声に魅せられ20年＝

### 阿部祥子さん

（藤田字北5の6 68歳）



リン、リン、リン、リン。鈴をころがすように鳴く鈴虫。秋の夜長に聞く、この虫の声は、私たちの心に、安らぎと潤いを与えてくれる。

この鳴き声にひかれ、二十年も鈴虫を飼っている人がいる。阿部祥子さんがその人である。

前年の昭和三十八年です。その時に

飼っていた鈴虫を、一番（つがい）持ってきたんです。こちらに来る前は東京にいたんですが、そちらでも、二年ほど鈴虫を飼っていました。もう、二十数年にもなるんですね」と話す阿部さん。

現在、鈴虫愛好者の人たちでつくっている秋声会の会長である。阿部さんが国見に来たころは、鈴虫を飼っている人がほとんどいなかったが、現在は、会員も六十名になり、会員以外でも飼っている人もいるので、かなり飼っている。鈴虫は、六月の初めに卵がかえり、数回の脱皮のあと成虫になる。そして、七月下旬から鳴き始め、十月中旬ころまで鳴き続ける。

毎年、秋声会でコンクールを開き、鳴き声、容姿などを競うが、今年もテレビで放映され、そのた

めか、他町から飼育法を聞きに来る人もいるそうである。また、今年のコンクールには、福島市や桑折町からの参加者があり、まさに鈴虫ブームといえる。

「手入れはたいへんですが、リン、リンと振る鳴き声で、飼っていて良かったなあ、いつも思うんです。手入れのたいへんさも忘れてしまいます。ただ、人によつては、手入れの仕方、数が少なかったり、まったくかえらないう年もあります。冬の手入れも、卵を生んだ容器に、保温のため新聞などを巻き、空気穴をつけ、水分を切らさないように十分湿らせておくことがたいせつです」と手入れのヒケツを教えてくださいました。

本業は、日本舞踊の師匠さん。「暇を見つけての手入れ。よく二十年も飼ってきたなあといまさらながら思います。今後も、づつと飼いたい」と話してくれる阿部さん。数年前から、庭に成虫を放しているそうだが、次の年、卵がかえるのは、ごく少数だそう。鈴虫のリン、リンと鳴く声（振らという）が良いもので五振りぐらい。毎年、数百匹の鈴虫がかえるが、かえった時の喜びはひとしおである。

傍らでかばそく鳴く鈴虫の声に「秋深しの感があつた。」



### 身体障害者巡回相談日 のお知らせ



身体障害者巡回相談会が、左記日程で開催されますので、ご利用くださるようお知らせします。

#### 記

#### 一、相談会の内容

- 補装具適合判定
- 補装具自由調査相談
- 補装具処方判定

#### 二、相談手順

受付→相談→判定(診断)  
補聴器製作修理  
補聴器製作修理

#### 三、日時および場所

十月二十四日(月) 九時～十二時  
国見町公民館(老人子ども室)

#### 四、持参するもの

身障者手帳(戦傷者手帳)・保険証・印鑑

### 児童手当 十月期分を支給 特別給付



児童手当、特別給付の十月期分(六月～九月分)を十月五日に口座振込みで支給しましたので、各金融機関でお確かめください。

なお、児童手当、特別給付の受給要件、手当額は次のとおりです。  
(受給要件)

- ◎十八歳未満の児童を三人以上養育しており、そのうち一人以上が義務教育終了前の児童であること。
- ◎養育者の前年の所得が次に該当すること。

(ア)児童手当の場合：扶養親族四人で二百三十九万五千円未満のとき。  
(イ)特別給付の場合：扶養親族四人で二百八十～万四千円未満のとき。

ただし、特別給付は厚生年金および各種共済年金加入者についてのみ適用。

#### (手当額)

十八歳未満の児童から数えて三人目以降の義務教育終了前の児童一人にいて月額五千円を支給。

(町民税の所得制限の課されていない場合は月額七千円を支給) ※該当する方で、まだ未手続きの方

方は、至急手続きをしてください。  
なお、くわしくは、役場住民課 福祉係(☎二二一有線四一六二)へお問い合わせください。

### 取引先倒産の場合の 資金手当をいたします



#### (中小企業倒産防止共済制度)

は、中小企業の連鎖倒産を未然に防ぐために、国がつくった制度です。

加入後、六月以上たつて取引先企業が倒産し、売掛金債権等の回収が困難となった場合、掛金総額の十倍の範囲内(最高二千五百万円)で無担保・無保証人・無利子で共済金の貸付けが迅速に受けられます。(ただし、貸付けを受けた共済金の十分の一に相当する掛金額に対する権利は消滅します)

すでに、多数の方が貸付けを受けて危機を乗り切り助かったと喜んでおられます。ぜひこの制度へのご加入をおすすめします。

この制度のくわしいことは、国見町商工会(☎二二八〇)へお問い合わせください。

## 国見の地名

### 八百地

菊池利雄



川内村全図  
(国見町役場所蔵川内村地籍図)

川内村には八百地・三百地なる地名があり、耕地整理以前には六百地が存在した。また明治九年の地租改正前における石母田村の小さな名に七百地(現蛭沢地内)があった。

戦国時代の史料「伊達晴宗采地下賜録」によれば、天文の乱後中津川治部丞が石母田郷にあった「宮脇七百地」が没収されて、山崎彦兵衛に下賜されたことが知られ、この「宮脇七百地」が七百地と略されて、明治期におよんでいたと考えられる。

この時代における伊達家の文書によれば、村藩領主である地頭が在家農民の耕地より徴収する年貢は金納で、永正十六年(一五一九)に西大窪氏(現大木戸の領主)が萱場鶴増に売り渡した。伊達郡西根の中目郷(森山村の淵川より西の地域、現中ノ目・鵜町)の年貢

は六貫文(六千文)とされ、同じく長倉郷(現伊達町)の「弦巻田(伊達駅の付近)五段、年貢一貫八百文、……」とある。(町史Ⅱ巻四十九頁)この時代における水田一段当りの年貢は三百～四百文ほどで、高地(反当りの年貢高も個々の畑地によって相違があり具体的なことは明でないが、前記の国見における百地名は、いずれも畑地である。

六百地・七百地など一連の百地名は、かつてその地から六百文、七百文の年貢が徴収された一帯の地であり、本来は何百文の地と呼ばれていたのが、歳月の経過のなかでいつしか文の字が略されてしまったものであり、中世の年貢徴収のありかを示す貴重な地名である。

参考文献 国見町史二巻 川内村誌(町史四巻所収)



### みんなの川です たいせつに



河川は、台風、豪雨、洪水による災害を防ぎ、みなさんの財産を守るためにもあります。

建設では、対策として、堤防のほか護岸や排水施設を作ったり、また、環境面での美化および水質の改善についても力を注いでおります。

心ない人の行為のため、河川の環境が損なわれていることもあり、美しい私たちの郷土をつくるためにも、ごみのないきれいな河川づくりにご協力をお願いします。

▽河川敷を資材や自動車の置場にしないようにしましょう。  
▽ごみ、野菜くず、廃物などを河川敷に捨てないようにしましょう。

建設省福島工事事務所

### 中小企業向け 年末融資のお知らせ



国民金融公庫福島支店では、ただいま中小企業向け年末融資を、左記要領により取扱っています。

一、申込資格 資本金一千万円以下

または従業員百人以下（商業・サービス業の場合は五十人以下）の法人または個人事業者

二、融資額 運転・設備資金一、〇〇万円以内

三、融資期間 運転資金 五年以内

設備資金 七年以内

四、利率 年八・二%

このほか、業種・使途などによって二、三〇〇万円までご利用いただける制度もあります。

くわしくは、左記にお問い合わせください。

国民金融公庫福島支店融資相談係  
番九六〇 福島市大町一―十六  
☎（〇二四五）二三一―三三四

### 昭和五十八年度 県政巡回相談



◎期 日 十一月八日（火）

◎場 所 午前十時～午後二時  
国民町公民館

◎相談員 県、町  
行政相談委員

◎相談内容は次のとおりです  
①県政に対する相談

②交通事に関する相談

③町政に対する相談

④その他、要望、苦情、民事

※お気軽にご相談ください

### 募集 宮城職業訓練短期大学校



一募集科目 生産機械科、金属成形科、電気科、建築科、工業・工業デザイン科

二募集人員 各科とも二十名

三応募資格 高校卒業者（卒業見込の者を含む）または、これと同等以上の学力を有すると認められる者

四願書受付 昭和五十九年一月二十三日

五試験日 十一月十日必着

六受験科目 数学Ⅰ、英語A、理科（物理Ⅰ、化学Ⅰから一科目選択）

七受験料 一万一千円

※詳しくは、郵送料（百七十円切手）同封のうえ、「昭和五十九年度学校案内」を左記へご請求ください。

☎九八七―二二二  
宮城県栗原郡栗原町字萩沢土橋二六 宮城職業訓練短期大学校学生課 ☎（〇三三）二二二

### 善意の窓

町社会福祉協議会に

◆紺野芳雄さん（宮町北）から  
三万円―故武雄さんのご遺志

◆佐藤秀男さん（小坂）から  
五万円―故精一さんのご遺志

◆小野寺省二さん（泉田中）から  
五万円―敬老祝金を頂いたのを記念して

◆秦宏さん（大町北）から  
三万円―故タツさんのご遺志

県北中学校に

◆安彦信広さん（大町北）現スィス在住）から  
民族音楽レコード、地図、写真スィスのスライド、写真集多数

◆紺野芳雄さん（宮町北）から  
二万円―故武雄さんのご遺志

藤田小学校に

◆紺野芳雄さん（宮町北）から  
二万円―故武雄さんのご遺志

### 心配ごと相談日

場所：役場二階相談室（東側入口からお入り下さい）

時間：9時～12時

こまつたことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

〔相談員〕

10月25日（火） 菊地 平助、渋谷 愛子  
11月5日（土） 吉田 忠吉、長谷川 キン  
11月15日（火） 吉田 正雄、阿部 キク



10月 神無月（かんづつき）

17日（月）貯蓄の日

18日（火）統計の日

22日（土）満月

23日（日）電信電話記念日

24日（月）霜降、国連の日

27日（木）読書週間

11月 霜月（しもつき）

1日（火）灯台記念日

教育文化週間

3日（木）文化の日

8日（火）立冬

11日（金）世界平和記念日

15日（火）七五三



▲熱転をくりひろげたナイター

国見町、町体協主催の町長杯ソフトボール大会は昨年より一チーム多い三十一チームが参加し、県北中グラウンドで九月十七日から十月七日まで一日二試合つつ、ナイターで行なわれ、秋の夜長を楽しんだ。

試合の結果は下記のとおり

## 源宗山チームが優勝!!

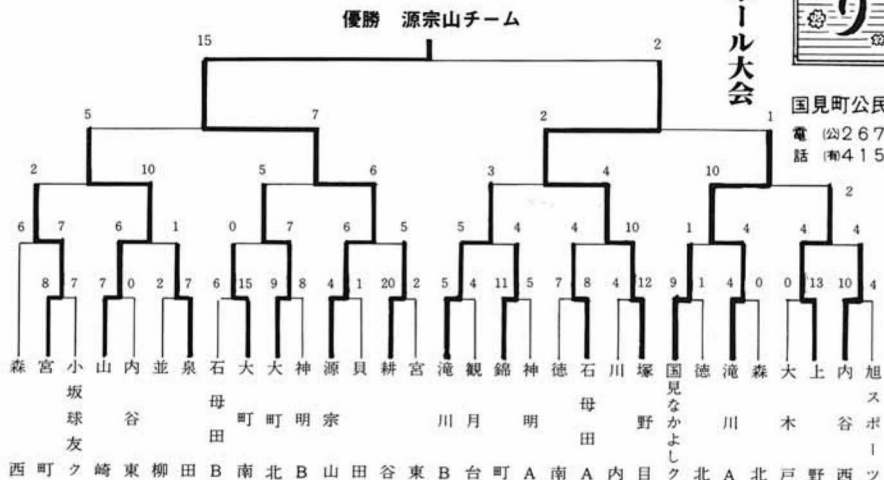
### 第二回町長杯争奪ソフトボール大会



国見町公民館

電 (公) 2 6 7 6

話 (南) 4 1 5 6



## スポーツだより

### ◆国見珍記録大会

とき 十月三十日(日)

午前九時

ところ 藤田小学校校庭

対象 町民および町勤務者

※内容をどくわしいことは、公民館へお問い合わせください。

### ◆第十八回国見町桑折町青少年健全育成大会

とき 十月三十日(日)

午前八時三十分

ところ 国見町民体育館

出場者 両町小学生

### ◆都道府県対抗第二十六回東日本縦断(青森)駅伝競走大会

とき 十一月一日(火)

午前十時~十一時の

間に当町通過予定

コース 大枝街道↓役場前↓藤田商店街↓桑折町

中継所 役場前

◆第七回国見町内一周駅伝競走大会

とき 十一月六日(日)

午前十時公民館

スタート

### ◆第二回伊達郡内一周駅伝競走大会

とき 十一月二十七日(日)

当町通過予定時刻 十時三十分~十一時

コース 旧四号線桑折町↓藤田商店街↓役場前↓大枝街道↓梁川町

中継所 国見町役場前

出場者 各町一般代表

各町中学生

高校生チーム

以上各大会が計画されており、町民皆様の暖かい応援をお願いします。

ます。

### 「桑の実文庫」です

私達の桑の実文庫は昭和五十四年六月に生まれ、満四歳がすぎたところ、人間でいえば、保育所時代になりますか。場所は徳江南部公民館、二階の一隅に本棚を二つ置かせてもらい、県立図書館と町公民館から、あわせて八百五十冊の楽しい絵本や読み物をお借りし備えてあります。毎月、第三週までの日曜の午後にかけてありますので、どなたでもお気軽においで下さい。お待ちしております。

周囲の方々の陰ながらの御協力で、この文庫も着実に歩いて来ることができました。これから子どもたちと共に、大きな夢をはぐくみながら、歩き続けていきたいと思っております。

徳江 佐野 一子



▲みんなそろって「ハイ・ポーズ」

の受講生でスタートいたしました。壁飾り人形」の三点を四回に渡り、創りました。手のひらを粘土をこねて、のし棒でうすく伸ばし、初めにボディー作り、肩、胸の順に作り、その上に洋服を重ね着せてゆく。出来あがった人形は同じ材料で作ったものでも、粘土の厚さや、扱い方の違いにより、それぞれ個性が出て、初めての方でも楽しく出来るものです。色をつけて、ラッカーを塗り、ひとりひとりの

### 夢あふれる

### 紙粘土教室終了

八月二十七日(月)に二十一名

手のぬくもりの感じられる人形が生まれてゆきます。なお作品は町の文化祭(十一月一日〜三日)に出品しますのでご覧下さい。

## 第13回 国見町文化祭

- 総合展示会 11月1日〜3日 町民体育館  
※個人作品も、1人2点以内で出品できます
- 芸能発表会 11月6日・13日 公民館  
※郷土芸能『内容太々神楽』も出演します
- 将棋大会 11月3日 公民館
- 茶席 11月3日 公民館
- ダンスパーティ 11月6日 公民館

\*詳しくは、文書回らんいたします。  
なお、お問い合わせは、町教育委員会へ



▲なかなかむずかしいワ

### 青年学級だより

「オールナイト・ハイキング」  
九月十七日午後九時公民館前を出発。桑折、伊達、保原、梁川、を通り翌朝五時三十分、公民館に到着。学級生二十名、一人の落こ者もなく、三十kmを歩きぬいた。



▲まだまだ元気です

「研修旅行」  
学級生十七名は、九月二十三日から、二泊三日の日程で鎌倉、三浦半島、横浜の旅を楽しんだ。  
御書贈下さいました。ありがとうございました。  
本宿 尚氏より、図書  
「夜の橋」外二十六冊  
武田、太蔵氏より、図書  
「虹を織る」外五冊  
秦 三郎氏より、ミシン(一台)



▲鎌倉大仏の前で

### あつかし俳句会

両三度立ちて無月を押しけり  
人知れず心に子規忌修しけり  
鬼やんまホテルのロビー広きかな  
気のすまぬままに無月の空仰ぐ  
花過ぎの芙蓉は風に吹かれけり  
白日や鳥賊干して派人けなし  
自転車に僧衣なびかせ秋彼岸  
古單筒すこし派手目の秋袷  
庭のもの供えて足りぬ無月かな  
生涯を苦勞の亡母にジンダ餅

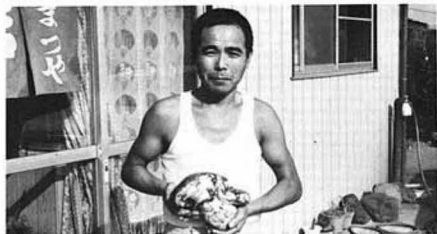
- |      |      |      |       |      |      |       |      |
|------|------|------|-------|------|------|-------|------|
| 森田栄子 | 角田昭子 | 高橋涌水 | 増田三果樹 | 佐藤亭司 | 阿部国楓 | 小野寺萬水 | 奥山甲二 |
|------|------|------|-------|------|------|-------|------|



これは大物!!

ジャンボモミタケ

ドライブイン松屋売店の主人松浦博さん(山根)が手に持っているのは、重さがちょうど一キログラムもあるモミタケ。九月十七日友人と二人で出かけての収穫で、川西地域で取れるのはめずらしく始めは、食べられないのでは?と思っただが、持ち帰って知人に聞いたら、これがなんと、時価三万円もするという代物で本人もビックリ。吸い物にすれば五十人



▲松浦さんとジャンボモミタケ

分以上ということで、さっそく解体し、舌づみをつたさそうである。なお、取った場所は、事公司性质上秘とのことである。

戸籍の窓口

(9月受付分)

出生おめでとうございます

子	名	保護者	部	落
幹子	(みきこ)	佐藤昭治	山崎	小館
善甫	(ぜんすけ)	佐藤裕	小内	坂東
奈津美	(なつみ)	古内賢蔵	石谷	西谷
亜沙美	(あさみ)	佐藤正一	石母田	西崎
和正	(かずまさ)	吉田義正	山崎	館部
真梨子	(まりこ)	井砂善栄	北	明寺
介	(だいすけ)	松浦正明	勝美	石母田
厚志	(あつし)	菊地久雄	藤夫	徳島
達則	(たつのり)	太田藤夫	源宗	山西
博志	(ひろし)	遠藤渡辺	照男	進
麻美	(まみ)	吉田孝文	孝文	石母田
孝洋	(たかひろ)	佐藤孝文	孝文	石母田
雅也	(まさや)	鈴木茂	茂	川内

ご結婚おめでとうございます

氏名	部	落
松善	大木	戸十
浦地和	第宮	町南
菊池	宮川	内
内藤		
齋藤		
由美子		

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	部	落
精一	69	小坂	戸北
松浦	73	大木	町前
野田	36	小宮	第十
島	79		

貝田駅に

こ線橋が完成

国鉄貝田駅に、去る六月から工事中だったこ線橋が完成し、九月二十八日から使用開始となった。今までは、線路の上を横断するというので、たいへん危険だった。



▲りっぱに完成したこ線橋

だが、このこ線橋の完成で、一日約三百五十人の通勤、通学者の人たちも一安心というところ。

大枝街道に

連続大看板がお目見え

防犯協森江野支部と交安協森江野部会が協力して、森山字街道南地内の大枝街道添いに、九月中旬から連続大看板が登場した。

この連続大看板は、秋の交通安全運動を前に、梁川から国見に向かい「秋の交通安全」また、十月十一日から始まる全国防犯運動のために、国見から梁川に向かうと「全国防犯運動」の文字が読まれるようになっていた。

この連続大看板は、各種の運動期間中に活躍するが、交通事故が多発しているので、ドライバーの方は特に注意をお願いしたい。



▲みごとな大看板

人口と世帯

10月1日現在(前月比) 9月中のうごき

人	男 5,900人 (+7)	転入	26人
	女 6,244人 (+13)	転出	15人
口	計12,144人 (+20)	出生	14人
世帯数	2,869戸 (+4)	死亡	5人

編集日記

○天高く、馬肥ゆる秋。いま農家では、稲刈りの真盛り。今年はどうやら四年続きの冷害はさけられそう、とのことである。

○秋という、キノコのシーズンである。今年、七月にも取れたという。例年になく豊作だそうである。キノコの王様は、なんといってもマツタケだが、食して美味なシメジやアマノコなど、この地方にはたくさんキノコがでる。本誌が届くころにはシーズンも終りに近いが、さわやかな秋空の下山にでも出かけてみてはいかが。K